

## 【令和6年度 政策・調整会議】

件名：京急川崎駅周辺地区まちづくりに関する進捗状況及びプロジェクト誘導の方向性について

日時：令和6年5月22日（水）10：40～10：45

場所：本庁舎7階特別会議室

### ●付議理由

京急川崎駅周辺地区において、「まちづくり整備方針」や「京急川崎駅西口地区の戦略的な整備誘導の考え方」で示したまちづくりの進捗状況について報告する。また、川崎アリーナシティ・プロジェクトを契機と捉え、それを核として、民間活力を最大限に活かしながら、隣接する再開発事業等とも連携した、一体的かつ戦略的な整備・利活用に向けたまちづくりの取組が必要となっており、令和10年の開業に向けて川崎アリーナシティの実施設計等に着手する前のタイミングで、本市のプロジェクト誘導の方向性を整理し、それを整備・誘導のツールとして対外的に示していくことで、事業の初期段階から多様な関係者を巻き込みながら官民連携で効果的に推進していくことについて報告するため。

### ●付議概要

#### 1 背景・目的

#### 2 京急川崎駅周辺地区の位置づけ

#### 3 川崎アリーナシティ・プロジェクトエリア周辺の状況等

「土地利用誘導」、「歩行者等の安全性・回遊性」、「社会変容等を踏まえたまちづくり」が必要

#### 4 民間事業の取組と進捗状況

##### (1) 京急川崎駅西口地区市街地再開発事業

- ・令和6年度 組合設立認可・実施設計
- ・令和7年度 工事着手 令和12年度 竣工

##### (2) 川崎アリーナシティ・プロジェクト

- ・令和6年6月 実施設計
- ・令和7年度 工事着手 令和10年10月開業

#### 5 プロジェクト誘導の方向性

- ・川崎アリーナシティ・プロジェクトを核とする市民が日常から楽しめるエリアとなるよう、地域を一体的かつ戦略的に整備・利活用することにより、川崎の新たなシンボルとして、国内外の来街者によるまちのにぎわいや交流の創出を図り、本市の玄関口にふさわしい多様なにぎわいと魅力にあふれた広域拠点の形成を目指す。
- ・民間活力を最大限に活かし、5つの視点で、きめ細かな整備誘導を図る  
「①土地利用」、「②交通」、「③防災」、「④環境」、「⑤協働」

#### 6 段階的なまちづくり推進

- ・川崎駅周辺総合整備計画へ反映し位置づけを明確化
- ・事業の初期段階から多様な関係者を巻き込みながら、官民連携で効果的に推進

### ●結論

報告内容について確認